

①和語・・・もともと日本にあった言葉

(例) 夏休みを ふるさと で 過ごす人が 多く、高速道路や新幹線は、かなり 混み合う ものと 思われます。

漢字を「訓」で読む言葉。

②漢語・・・古くに中国から伝わった言葉

(例) 夏休みの 帰省 ラッシュで、高速道路や新幹線は 相当な 混雑が 予想されます。

漢字を「音」で読む言葉。

他に、「科学」「火事」「心配」など日本で漢字を組み合わせて作った音読み
の言葉や、「にく(肉)」「ぼく(僕)」「きく(菊)」のように、平仮名で書いて
あっても「音読み」する言葉は、漢語です。

③外来語・・・日本語の中に取り入れられた外国の言葉

片仮名(かたかな)で書き表す。

(例) テレビジョン・テーマソング など

- 外来語を省略して、短くした言葉・・・リモコン・テレビ・パソコン
デジカメ・アパート・プロなど
- 日本で作られた言葉で、外国では通じない言葉・・・ダンプカー・ナイター
スクールゾーン・ガソリンスタンド
- 外来語+漢語、外来語+和語の言葉・・・リズム感・漢字ドリル・輪ゴム

★ 次の文中のー線の言葉は、漢語と和語で意味が違います。どう違いますか。例にならって問題
に取り組みましょう。(教科書P59) ①

(例)

・ たくさんの色紙を使って遊ぶ。 → (いろがみ)・(和語)
・ 色紙にサインをもらう。 → (シキシ)・(漢語)

・ 湖にすむ生物の数を計測する。 → () ()

・ 生物ですから早くめしあがつてください。 → () ()

・ 風車小屋の近くは、立ち入り禁止になった。 → () ()
・ 妹に風車を貸す。 → () ()

★ 身の回りの文章の中から、和語・漢語・外来語を探してみましょう。(教科書P59)
(新聞等がある人は、探してみてもいいですね)